|  |
| --- |
| **令和３年度介護ロボット普及推進事業の推進について（令和３年１２月末時点）** |

資料5-1

１　北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会の開催

本事業の適切かつ効果的な運営を図るため、学識経験者、福祉用具貸与・販売事業所、ＰＴ・ＯＴ等の専門職、福祉用具プランナー・福祉用具専門相談員等の福祉用具専門職で構成した委員会を開催（年２回開催）する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回数 | とき、ところ | 出席者 | 内　容 |
| １ | ７月２９日  札幌市  かでる２．７ | １４名 | ・北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会委員長の選任に  ついて  ・令和２年度北海道介護ロボット普及推進事業実施報告について  ・令和３年度介護ロボット普及推進事業の概要について |

２　相談窓口の設置

介護ロボットを常設展示し、介護事業従事者等の見学を受入れるとともに、介護ロボット・ＩＣＴ等テクノロジー技術の導入に関して来所・電話等による相談対応を行うセンターを４地区に設置する。

○北海道介護ロボット普及推進センター

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| NO | センター名 | 管轄エリア | 所在地 |
| １ | 道央地区センター | 石狩・空知・胆振・日高 | 札幌市　パルス薬局桑園店内 |
| ２ | 道北地区センター | 上川・留萌・宗谷 | 旭川市　さわやかセンター旭川 |
| ３ | 道東地区センター | 網走・十勝・釧路・根室 | 帯広市　さわやかセンター帯広 |
| ４ | 道南地区センター | 渡島・檜山・後志 | 函館市　さわやかセンター函館 |

３　展示・視察・見学の受入れ（令和３年６月２１日開始）

各センターに、移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション等の機器を６分野７種類（２６機種　道央のみ３７機種）を展示し、視察見学を受け入れる。　※詳細については別添「参考資料１」参照

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区 | 道央 | 道北 | 道東 | 道南 | 計 |
| 来場者数 | ２，３２９ | １ | ２４ | ９ | ２，３６３ |

４　研修会及び個別支援の開催

介護ロボット・ＩＣＴ等テクノロジー技術の活用による業務改善や普及推進を図るため、介護事業者等を対象に各地区で研修会を２回以上実施するとともに導入を希望する介護事業所を訪問し、専門職による導入に向けた助言（個別支援）を２４回以上実施する。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区 | とき | ところ | | 出席者 | 研修 | 個別支援 |
| 道央 | ９月９日 | | 北広島市ひがし高齢者支援センター（北広島市） | ９名 |  | ○ |
| １０月１４・１５日 | | 北海道庁ＩＮ介護ロボット展（札幌市） | １８０名 |  | ○ |
| １１月３日 | | 新十津川町社会福祉協議会（新十津川町） | ５０名 |  | ○ |
| １１月８日 | | 北大医学研究院（札幌市） | ７名 |  | ○ |
| １１月１８日 | | 日高町地域包括支援センター（日高町） | ２５名 |  | ○ |
| １１月２４日 | | 小規模多機能ホームほんごう（厚真町） | １０名 | ○ | ○ |
| 小計 | | | ２８１名 | １ | ６ |
| 道東 | １０月１９日 | | 釧路愛育協会養護老人ホーム長生園（釧路市） | １４名 | ○ | ○ |
| １１月３日 | | 鶴居村社会福祉協議会（鶴居村） | １０名 |  | ○ |
| １１月１９日 | | 本別町社会福祉協議会（本別町） | ５１名 | ○ | ○ |
| 小計 | | | ７５名 | ２ | ３ |
| 道北 | １０月２３日 | | 旭川健翔会グループホームあさがお（旭川市） | ２０名 | ○ | ○ |
| 小計 | | | ２０名 | １ | １ |
| 道南 | １１月１６日 | | 居宅支援事業所出逢い（函館市） | ５名 |  | ○ |
| １１月１７日 | | 小規模多機能ぱるむ（函館市） | １２名 |  | ○ |
| １２月７日 | | 特別養護老人ホームももハウス（函館市） | ２０名 | ○ | ○ |
| １２月８日 | | 特別養護老人ホームももハウス（函館市） | １５名 | ○ | ○ |
| １２月１５日 | | 介護老人保健施設コミュニティホーム八雲（八雲町） | ５２名 |  | ○ |
| １２月２１日 | | 陵北病院　リハビリテーション（函館市） | １５名 |  | ○ |
| １２月２２日 | | 陵北病院　リハビリテーション（函館市） | １０名 |  | ○ |
| 小計 | | | １２９名 | ２ | ７ |
| 全体 | 合計 | | | ５０５名 | ６回 | １７回 |

【プログラム】

①講義Ⅰ「介護ロボットについて」

　説明者　北海道社会福祉協議会事務局

②講義Ⅱ「介護ロボットとノーリフトケアの関連性について」

　説明者　寺島　弘二　氏（株式会社モリトー）

③介護ロボット説明

　説明者　山上　勝宏　氏（株式会社マルベリー常務取締役在宅事業部長）

④介護ロボット展示・体験

　　　　　　 

本別町　　　　　　　　　　　　　　　　　八雲町

５　小中高生向け体験学習会の開催

将来の介護人材の確保に向けて、小学校、中学校、高校の児童生徒を対象に、介護ロボット等を活用した体験学習会を各地区で２回以上実施する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区 | 回数 | とき | ところ | 出席者 |
| 道央 | １ | １０月１２日 | 北広島市立大曲小学校　４年１組（北広島市） | ３６名 |
| ２ | １０月１３日 | 北広島市立大曲小学校　４年２組（北広島市） | ４０名 |
| ３ | １２月１４日 | 苫小牧市立明野小学校（苫小牧市） | ６０名 |
| 小計 | | | １３６名 |
| 道東 | １ | １０月１５日 | 幕別清陵高等学校（幕別町） | ２１名 |
| ２ | １１月２６日 | 音更町立鈴蘭小学校（音更町） | ８１名 |
| ３ | １２月１１日 | 音更こども体験隊【音更町教育委員会】（音更町） | ３０名 |
| 小計 | | | １３２名 |
| 道南 | １ | ９月２４日 | 戸倉中学校（函館市） | ９名 |
| ２ | １０月２１日 | 留寿都高等学校（留寿都町） | ８１名 |
| 小計 | | | ９０名 |
| 全体 | ８ | 合計 | | ３５８名 |

【プログラム】

①介護ロボット説明

説明者　山上　勝宏　氏（株式会社マルベリー常務取締役在宅事業部長）

②介護ロボット展示・体験

　　

　　　　　留寿都高等学校

６　無償貸与の実施

介護保険法に基づく介護サービス事業者の指定・許可を受けた事業所を対象に介護施設等において需要が高い機器を無償貸与する。

①各４地区別（道央・道南・道北・道東）　　　　　　　【単位：施設】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区 | 移乗支援 | 見守り支援 | 排泄支援 | 計 |
| 道央 | ９ | ３ | ３ | １５ |
| 道南 | ３ | ２ | ２ | ７ |
| 道北 | ２ | １ | ２ | ５ |
| 道東 | ４ | ６ | ４ | １４ |
| 計 | １８ | １２ | １１ | ４１ |

②機種内訳

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野 | 機種 | 道央 | 道南 | 道北 | 道東 |
| 移乗支援 | リショーネｐｌｕｓ | ２ | １ | １ | ２ |
| ＨｕｇＴ１－０２ | ７ | ２ | １ | ２ |
| 小計 | ９ | ３ | ２ | ４ |
| 見守り支援 | ａａｍｓ | １ | １ | ０ | ４ |
| ＡＮＳＩＥＬ | ２ | １ | ０ | ２ |
| 小計 | ３ | ２ | １ | ６ |
| 排泄支援 | 家具調トイレセレクトR自動ラップ | ３ | ２ | ２ | ４ |
| 小計 | ３ | ２ | ２ | ４ |
| 合計 | | １５ | ７ | ５ | １４ |

７　介護ロボット普及・啓発ビデオの作成

介護ロボットの具体的な活用場面を想起しやすい広報啓発動画を制作しＷＥＢ上に公開することで、導入促進につなげる。

○動画「介護ロボット活用シリーズ」の作成（各シリーズ１０分程度）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| NO | 内容 | 使用機種 |
| １ | 介護の見える化と業務負担軽減を目指して～見守り、カメラ、介護ソフト編 | ａａｍｓ |
| 施設で発生する転倒事故をテーマにＩＣＴ機器を記録ソフトに連動させ施設職員の業務負担を軽減させる。 |
| ２ | 介護ロボット普及啓発\_想いにこたえる移乗編 | リショーネｐｌｕｓ |
| 日常的な痛みが強く離床することが困難な利用者に対し、移乗支援介護ロボットとスライディングシート等を活用して利用者が募らせていた想いに応える。 |
| ３ | 気兼ねをしないで歩きたい編 | 免荷式歩行リフトＰＯＰＯ |
| 歩行訓練をしたいという、利用者の訴えに忙しさのあまり対応できない介護職員。歩行アシストロボットを活用して、気兼ねなく歩行したいという想いに応える。 |
| ４ | 利用者さんの側に立った環境整備～非接触と聞こえの保証編 | ①kebbi検温ソリューション  ②コミューン |
| コロナ禍で感染予防の徹底をする介護現場では、利用者への検温やアクリル板越しの会話がなかなか聞き取れない等、職員と利用者の大きな負担となっていた。最新の介護ロボットを活用して職員と利用者の負担軽減を図る。 |